

平成27年度

「あいち認証材 新規用途」を使用した建築主、建築士の方々から寄せられたコメント

①建設地:新城市 平成27年12月完成	②建設地:豊橋市 平成27年12月完成
建築面積: 76 m ² 階数: 2 階建て	建築面積: 79 m ² 階数: 2 階建て
建築主のコメント: やはり国産の木材はすばらしい。	建築主のコメント: 地元材で出来た建物には更に親近感がわいてきます。
建築士のコメント: 導入動機: 国産の桧・杉が、日本の風土に合っている。 導入状況: 使用材すべて。 問題点: 自然乾燥なので、少し時間がかかる。 要望、改善点: 計画的に木取をする。 その他意見等:	建築士のコメント: 導入動機: スパン表が出来たことであいち認証材が利用しやすくなった。 導入状況: 横架材の内、火打ち材以外にスパン表を用いて設計した。 問題点: 要望、改善点: その他意見等:
③建設地:小牧市 平成27年11月完成	④建設地:安城市 平成28年2月完成
建築面積: 66 m ² 階数: 2 階建て	建築面積: 134 m ² 階数: 1 階建て
建築主のコメント: 地元業者の方々の経済活動に参加できたことは、同じ消費活動の中でも違った喜びを感じる事が出来ました。	建築主のコメント: 元のあいち認証材を使用して家を建てられたので嬉しく思います。和室周りに使用した7寸もの太い通し柱は圧巻です。床・壁・天井仕上げにも杉板を使用し、木の香りがよく落ち着きます。
建築士のコメント: 導入動機: 地産地消の一部を担う事が出来ればと思い利用しました。 導入状況: 付き合いのある業者の方から、認証材をしいていただきました。 問題点: 不慣れであったこと以外は特にありません。 要望、改善点: 今はまだ、意識の高い方しか興味を示していません。販路拡大と、コストパフォーマンスなどの改善も普及の一員と感じています。 その他意見等:	建築士のコメント: 導入動機: 常日頃から地域材を使った木材の利用を心がけているため。 導入状況: スパン表を用いて横架材の設計をした。 問題点: 全ての材料がスパン表に記載されているわけではない。 要望、改善点: 東・柱まで範囲を広げてほしい。 その他意見等:



平成27年度

「あいち認証材 新規用途」を使用した建築主、建築士の方々から寄せられたコメント

⑤建設地: 蒲郡市 平成27年12月完成	⑥建設地: 名古屋市 平成28年2月完成
建築面積: 60 m ² 階数: 1 階建て	建築面積: 125 m ² 階数: 2 階建て
建築主のコメント: 農業用倉庫であり、木材にこだわりを持っていませんでしたが、近くの山の木の利用促進にほんの少しですが、貢献できたかなと思いました。	建築主のコメント: 地元の木でつくられた家に住めることは嬉しい。木材の産地が分かるのもっと良い。
建築士のコメント: 導入動機: スパン表を利用する事によって、構造材を認証材で利用しやすくなった。併せて、下地材も利用できた。 導入状況: 横架材の検討が、スパン表を用いて設計できた。下地材も全てあいち認証材で利用できることが分かった。 問題点: 母屋材はスパン表に記載がない為、設計荷重一覧を参考にした。 要望、改善点: 登梁も加えてほしい。 その他意見等:	建築士のコメント: 導入動機: スパン表を使った構造設計の実施実証を行いたかった。 導入状況: 4m以下の横架材はスパン表を、5m以上の横架材は個別計算を行い、その際表を利用した。 問題点: スパン表が3.6mまでの為、4.6mの使用はスパン表の利用が出来なかった。 要望、改善点: 流通材の機会等級の表示またはそれに準ずる対応方法。最大スパン4.6mのスパン表追加。交叉梁の荷重状態を想定に加える。 その他意見等: スパン表構成で区分分け(階層)をまとめるともう少し見やすくなるのではないだろうか。
⑦建設地: 豊川市 平成28年3月完成	
建築面積: 146 m ² 階数: 2 階建て	
建築主のコメント: 地元県産材の利用で、安心して住まう事が出来ます。	建築主のコメント:
建築士のコメント: 導入動機: スパン表の説明会を受講したので、「あいち認証材」を利用しやすくなった。 導入状況: 大梁を、スパン表を用いて設計した。 問題点: 特になし。 要望、改善点: 梁幅150mmのスパン表も、今後用意してほしい。 その他意見等:	建築士のコメント: 導入動機: 導入状況: 問題点: 要望、改善点: その他意見等:

